

5月31日に「第9回ユニバーサルトレイン～小田原・箱根の旅～」を開催し

お礼の手紙が届きました！

ユニトレ実行委員会・ユニトレ参加者の皆さま

5月31日のユニバーサルトレインの旅：小田原・箱根は天候にも恵まれ、事故もなく熱中症の心配もありましたが、参加者全員元気で、乗り遅れることもなく、また、帰りの松戸駅改札口では、参加された皆様の「ありがとう」「楽しかった」の声と笑顔を見ることができた時に、この旅は成功した！と思いました。

これもみな、この企画に参加された地本の皆さまのご努力のおかげと心より感謝しております。地本の組合員の初めて参加されて方は、どのように接したらいいのか不安があったそうですが、自然に打ち解けて帰り際には喜んでくれたり、感謝されたりしたことで、参加して良かったと感じている・・・いろんな障がいの方とふれあえたことで、弱い立場の人になって考えることが大切で、この体験を仕事上にも生かしていきたいと思う・・・などみな前向きに考えていて、障がいのある人は特別ではなく個性と感じて下さったようで二人の障がい（自閉症）の娘をもつ親としても、とても嬉しく思いました。

ユニバーサルの意味である一般的であるということを行わなくても、普通に自由に電車に乗り、旅にも行くことができるようになれば、障がいがあっても明るく暮らしやすい社会になるでしょう。このことは、現在健康な人たちにとっても、加齢により足腰が弱ったり、病気で移動に不便を感じる時が来たとき、このプロジェクトの意義がおわかりになると思います。

皆様の優しい心とボランティア精神により、人にやさしい社会暮らしやすい社会になるようお願いしまして、ユニトレの旅：小田原・箱根のサポート、お疲れさまと感謝の気持ちをのべさせていただきました。

皆様各自のお仕事、お身体に気をつけてお励み下さいませ。

平成26年6月1日

虹のかけ橋プロジェクト代表 松岡治恵